

## ■米国：Google が電力使用量見える化サービスの提供を打ち切りへ

Google は 2011 年 6 月 24 日、同社の公式ブログにおいて、電力消費の見える化サービスを提供していた Google PowerMeter を 2011 年 9 月 16 日で終了すると発表した。Google PowerMeter は、スマートメーターのデータを利用して電力使用状況をリアルタイム（15 分～1 時間ごと）で可視化するソフトウェア。また、週・月別の使用電力量の履歴を参照できるほか、標準的な家庭および他ユーザーと使用状況との比較が可能である。ブログでは、Google PowerMeter は従来から取得が難しかった分野における情報アクセスの重要性に焦点を当てたが、当初の見込みよりもサービス利用が進まなかったと、撤退の理由を述べている。同サービスは現在、米国のサンディエゴガス&エレクトリック社やリライアンスエナジー社、ドイツのイエローシュトローム社等、電力会社 11 社と提携している。